

CentreCOM[®] MMC200/MMC2000 シリーズ

1心/2心
光ファイバー

最長80km

50°C環境対応



MMC200/MMC2000シリーズ



AT-MMCWLMT
(装着例)



AT-MMCR18
(19インチラックマウント)

製品名	銅ポート	ファイバーポート	最大伝送距離	
AT-MMC2000/SP-Z5	10/100/1000BASE-T	1心/2心	SFP	550m ~ 80km
AT-MMC2000/SC-Z5	10/100/1000BASE-T	2心	1000BASE-SX	550m ^{*1}
AT-MMC2000/ST-Z5				
AT-MMC2000/LC-Z5		2心	1000BASE-LX	20km ^{*2*} 3
AT-MMC2000LX/SC-Z5				20km ^{*2}
AT-MMC2000LX/LC-Z5				
AT-MMC200/SC-Z5	10/100/1000BASE-T	2心	100BASE-FX	2km
AT-MMC200/ST-Z5				
AT-MMC200/LC-Z5				
AT-MMC200LX/SC-Z5				
AT-MMC200LX/LC-Z5	2心	100BASE-FX	20km ^{*2}	
SFPモジュール同梱製品	銅ポート	ファイバーポート	最大伝送距離	
AT-MMC2000LX10a/LC ^{*4*} 5	10/100/1000BASE-T	2心	1000BASE-LX	10km
AT-MMC2000LX40/LC ^{*4*} 5			1000M SMF	40km
AT-MMC2000ZX80/LC ^{*4*} 5			1000M SMF	80km ^{*6}
AT-MMC2000BDM/LC-A ^{*4*} 5	10/100/1000BASE-T	1心	1000M MMF	550m
AT-MMC2000BDM/LC-B ^{*4*} 5				
AT-MMC2000BD10/LC-13 ^{*4*} 5			1000BASE-BX10	10km
AT-MMC2000BD10/LC-14 ^{*4*} 5				
AT-MMC2000BD40/LC-13 ^{*4*} 5				
AT-MMC2000BD40/LC-14 ^{*4*} 5	1000M SMF	40km		
AT-MMC2000BD80/LC-A ^{*4*} 5	1000M SMF	80km ^{*6}		
AT-MMC2000BD80/LC-B ^{*4*} 5				
AT-MMC200FX15/LC ^{*4*} 5	10/100/1000BASE-T	2心	100BASE-FX	15km
AT-MMC200FX30/LC ^{*4*} 5			100BASE-FX	30km
AT-MMC200BD/LC-13 ^{*4*} 5	10/100/1000BASE-T	1心	100BASE-BX	15km
AT-MMC200BD/LC-15 ^{*4*} 5				

※[-Z5]はデリバリースタンド5年加入権利付き

CentreCOM MMC200/MMC2000シリーズは、10/100/1000BASE-T^{*7}ツイストペアケーブルと光ファイバーケーブルを交換する単体型メディアコンバーターです^{*8*}9。

1心または2心の光ファイバーケーブルに対応し、イーサネットシステムの接続距離を最長80kmまで延長できます。スマートミッシングリンクに対応し、一方の10/100/1000BASE-Tポートのリンクが切断された場合、対向機器の10/100/1000BASE-Tポートのリンクも自動的に切断します。

ローカルポートは、10BASE-Te/100BASE-TX/1000BASE-Tに対応しているため、10BASE-Tのレガシーシステムを直接収容することも可能です^{*10}。

オプションを利用することで壁面への設置も可能です。

- ※1 伝送帯域 500MHz・km時
- ※2 OS2使用時。OS1使用時は最大10kmとなります。
- ※3 使用環境によっては、アッテネーターが必要となる場合があります。
- ※4 AT-MMC2000/SPにSFPモジュールを同梱した製品です。本製品で購入したSFPモジュールは、組み合わせのAT-MMC2000/SP以外での使用においては未サポートです。
- ※5 SFPモジュール同梱製品のSFPモジュールの保証期間については、SFPモジュール単体の保証期間に準じますので、SFPモジュールのデータシートをご確認ください。
- ※6 使用ケーブルの損失が0.25dB/km以下かつ、分散が20ps/nm・km以下の場合です。
- ※7 AT-MMC200/SC・AT-MMC200/STでは、次のハードウェアリビジョン(H/W Rev.)のみ1000BASE-Tをサポート。
 ・AT-MMC200/SC: H/W Rev. J以降
 ・AT-MMC200/ST: H/W Rev. K以降
 これより前のMMC200シリーズでは、本ポートは10/100BASE-TXのみをサポートします。
 また、H/W Rev.Gより前のAT-MMC2000/SPでは、光ポートが100Mbpsでリンク時は、本ポートは10/100BASE-TXのみをサポートします。
- ※8 AT-MMC2000/SPとAT-MMC2000/SP以外の弊社製品は、以下の条件を満たす場合に限り接続できます。
 ・ミッシングリンクなどの製品固有の機能は、AT-MMC2000/SPと対向の製品ともに無効にすること
 ・AT-MMC2000/SPと対向の製品で同一のSFPモジュールを使用すること
- ※9 AT-MMC2000/SPと他社製品は、以下の条件を満たす場合に限り接続できます。
 ・組み合わせで使用するSFPモジュールは、AT-SPSX、AT-SPFX/2.90またはAT-SPLX10aのいずれかであること
 ・ミッシングリンクなどの製品固有の機能は、AT-MMC2000/SPと対向の製品ともに無効にすること
 ・対向機器の光ポートは、標準規格に準拠していること
- ※10 IEEE 802.3az 10BASE-Teをサポートし、既存のIEEE 802.3 10BASE-Tポートとも接続できます。10BASE-Teによるポートの接続にはカテゴリ5以上のUTPケーブルが必要となります。

本体にサポートサービス(デリバリースタンド)の加入権をバンドルした型番をご用意しています。デリバリー2、デリバリー6、またはオンサイトサービスをご希望の場合には、加入権がバンドルされていない型番にてご購入いただき、別途有償サポートサービスをご契約ください。

AT-MMCR18、AT-MMC200-PWR-AC-70、AT-MMCR-PWR-DC-80、AT-MMCR-FANは受注生産品のため、納期につきましてはお問い合わせください。
 本データシートでは製品名中の「CentreCOM」を一部省略しています。

Media Converter

MMC200 シリーズ

100MMF・SMF
1Port 最大30km

10/100/1000T
1Port 自動認識

MMC2000 シリーズ

1000MMF・SMF
1Port 最大80km

10/100/1000T
1Port 自動認識

AT-MMC2000/SP

SFP
1 Slot

10/100/1000T
1Port 自動認識

Auto-Nego

MDI/MDI-X自動認識

フローコントロール

スマートミッシングリンク

OPTION

19インチラックマウントキット

マグネットシート

壁設置ブラケット

SFPモジュール^{*}

※AT-MMC2000/SPのみ

CentreCOM[®] MMC200/MMC2000 シリーズ

特長

● 1心・2心、マルチモード・シングルモード対応

1心・2心、マルチモード・シングルモードの光ファイバーケーブルに対応し、お客様の光ファイバーに最適な製品を選択いただけます。

● スマートミッシングリンク (SML) 機能

一方の10/100/1000BASE-Tポートのリンクが切断された場合、対向接続されたMMC200シリーズ・MMC2000シリーズの10/100/1000BASE-Tポートのリンクも自動的に切断します。光ポートのリンクが切断された場合は、自機および対向機の10/100/1000BASE-Tポートのリンクを自動的に切断します。10/100/1000BASE-Tポートのリンク障害を検出した際には対向機の10/100/1000BASE-TポートLEDと光ポートLEDが点滅し、光ポートのリンク障害を検出した際には10/100/1000BASE-TポートLEDが点滅します。この機能はSML切替スイッチによってON/OFFの設定が可能です。

● 通信状況が一目で分かるLED表示

10/100/1000BASE-Tポート、光ポート、スマートミッシングリンク機能の状態をLED表示でモニター可能です。

● 豊富なラインナップ

SC/ST/LCのコネクターの直取モデルに加え、SFPモジュールを組み込むAT-MMC2000/SPをラインナップしています。最大伝送距離550m～80kmの幅広い範囲から選択可能です。

● オートネゴシエーション機能

10/100/1000BASE-Tポートはオートネゴシエーションでリンクを確立します。通信速度は10/100/1000Mbps^{※1}、通信モードはFull Duplex/Half Duplexをサポートします。また、DIPスイッチによりオートネゴシエーション機能を無効(100M Full Duplex固定)にすることもできます。

※1 AT-MMC200/SC・AT-MMC200/STでは、次のハードウェアリビジョン以降のみ1000Mbpsをサポートします。
 ・AT-MMC200/SC: ハードウェアリビジョン Rev. J以降
 ・AT-MMC200/ST: ハードウェアリビジョン Rev. K以降
 これより前のMMC200シリーズでは、本ポートは10/100Mbpsでオートネゴシエーションを行います。また、ハードウェアリビジョン Rev.Gより前のAT-MMC2000/SPでは、光ポートが100Mbpsでリンク時は、本ポートは10/100Mbpsでオートネゴシエーションを行います。

● 超小型サイズ、簡単設置

外部電源モデルで超小型、軽量設計です。別売のマグネット (マグネットシート S) を使用して簡単に設置することができます。

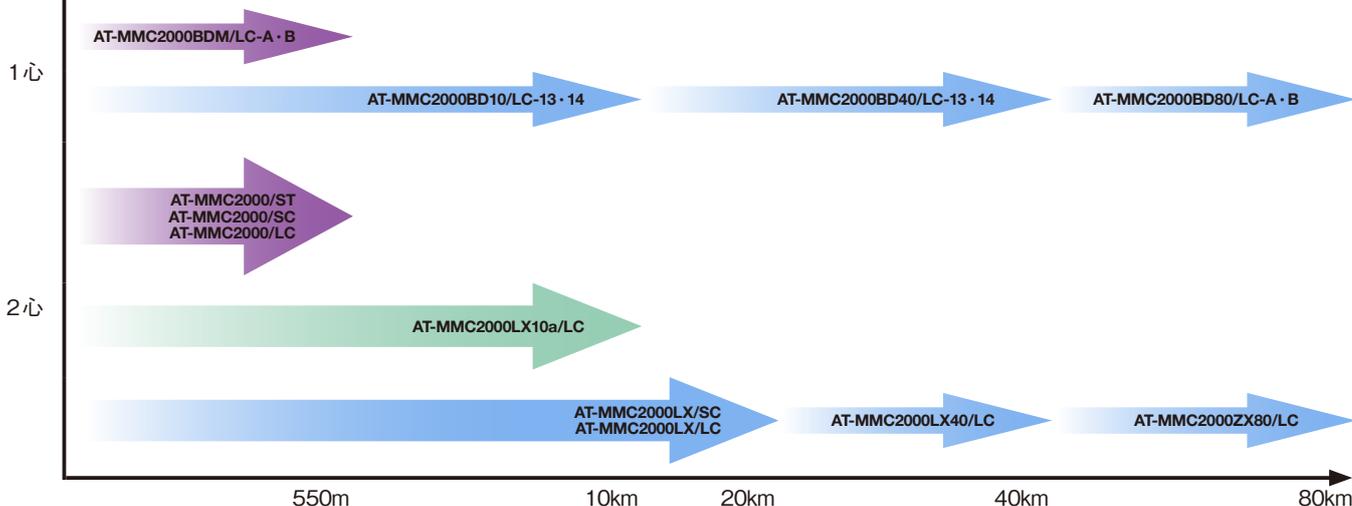
● 消費電力を削減し環境に配慮

運用面における総保有コスト、環境面におけるCO₂排出量の削減を実現します。データセンターなどの同一拠点で複数台を設置する際に大きな効果を発揮します。

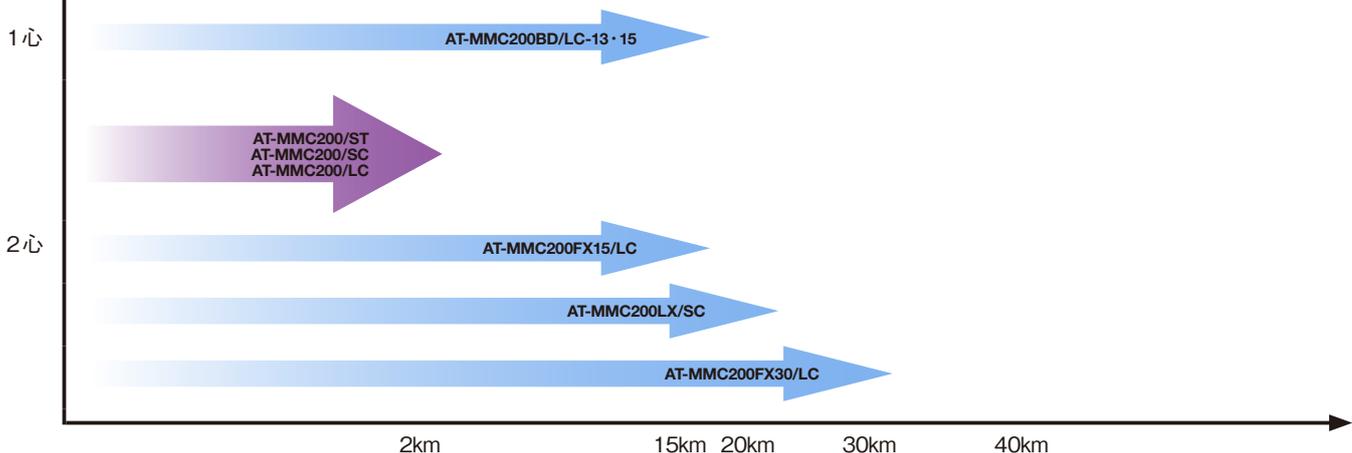
ラインナップ

➡ マルチモードファイバー
 ➡ シングルモードファイバー
 ➡ シングル/マルチモードファイバー

■ ギガビット・メディアコンバーター 単体型



■ ファーストイーサネット・メディアコンバーター 単体型



仕様

準拠規格	MMC200 シリーズ		使用ケーブル	10BASE-Te/ 100BASE-TX	UTP カテゴリー 5 以上	
	IEEE 802.3az 10BASE-Te			1000BASE-T	UTP エンハンスド・カテゴリー 5 以上	
	IEEE 802.3u 100BASE-FX (PMD 部を除く)、100BASE-TX			100Mbps 光/ 1000Mbps 光	AT-MMC2000/SC AT-MMC2000/ST AT-MMC2000/LC AT-MMC200/SC AT-MMC200/ST AT-MMC200/LC	マルチモード光ファイバー
	IEEE 802.3ab 1000BASE-T*1				AT-MMC2000/LC	
	IEEE 802.3x Flow Control*2				AT-MMC200/SC AT-MMC200/ST AT-MMC200/LC	
	IEEE 802.3az Energy-Efficient Ethernet				AT-MMC2000/LC	
	MMC2000 シリーズ				AT-MMC2000/LC	
	IEEE 802.3az 10BASE-Te				AT-MMC2000/LC	
	IEEE 802.3u 100BASE-FX (PMD 部を除く)*3、100BASE-TX				AT-MMC2000/LC	
	IEEE 802.3ah 100BASE-BX*3				AT-MMC2000/LC	シングルモード光ファイバー
	IEEE 802.3z 1000BASE-SX*3*4/LX*3*4				AT-MMC2000/LC	
	IEEE 802.3ab 1000BASE-T				AT-MMC2000/LC	
	IEEE 802.3ah 1000BASE-BX10*3				AT-MMC2000/LC	
	IEEE 802.3x Flow Control*2				AT-MMC2000/SP	使用する SFP モジュールに依存
IEEE 802.3az Energy-Efficient Ethernet						
適合規格	CE		LED	ステータス LED		
	EMI 規格	VCCI クラス A	PWR	緑	電源供給時に点灯	
安全規格	UL60950-1, CSA-C22.2 No.60950-1		SYS	緑	正常動作時に点灯、定期的に明滅 (ハートビート表示)	
	EU RoHS 指令				(AT-MMC2000/SP のみ) SFP 未挿入時: 遅い点滅 SFP 挿入時: 正常動作時に点灯、定期的に明滅 (ハートビート表示)	
通信速度	10/100/1000Mbps		10/100/1000BASE-T ポート LED			
ポート	MMC200/MMC2000 シリーズ共通		COPPER P1 L/A (LINK/ACT)	緑	リンク確立時に点灯	
	10/100/1000BASE-T (RJ-45 コネクタ) × 1				パケット送受信時に遅い点滅	
	オートネゴシエーション、100M Full 固定設定、MDI/MDI-X 自動認識				SML 有効時、光ポート側でリンク障害が発生した際や対向機の 10/100/1000BASE-T ポート側でリンク障害が発生した際に遅い点滅	
	AT-MMC200/SC・AT-MMC200/ST・AT-MMC200/LC		光ポート LED			
	100Mbps 光 (2 連 SC コネクタ) × 1 : AT-MMC200/SC		FIBER P2 L/A (LINK/ACT)	緑	リンク確立時に点灯	
	100Mbps 光 (2 連 ST コネクタ) × 1 : AT-MMC200/ST				パケット送受信時に遅い点滅	
	100Mbps 光 (2 連 LC コネクタ) × 1 : AT-MMC200/LC				SML 有効時に 10/100/1000BASE-T ポート側でリンク障害が発生した際に遅い点滅	
	オートネゴシエーション		切替スイッチ			
	中心波長	1310nm	ポート設定切替スイッチ			
	送信光レベル	50/125 MMF -23.5 ~ -14dBm	SML 切替	スマートミッシングリンク機能の有効/無効の切り替え (出荷時有効)		
	受信光レベル	62.5/125 MMF -20 ~ -14dBm	オートネゴシエーション切替	10/100/1000BASE-T ポートのオートネゴシエーション有効/無効 (100BASE-TX Full Duplex 固定) の切り替え (出荷時有効)		
	許容損失*5	50/125MMF 7.5dB	電源部			
	最大伝送距離	62.5/125MMF 11dB	定格入力電圧	AC100-240V		
	AT-MMC200LX/SC		入力電圧範囲	AC90-264V		
100Mbps 光 (2 連 SC コネクタ) × 1		定格周波数	50/60Hz			
オートネゴシエーション		定格入力電流	0.5A			
中心波長	1310nm	最大入力電流 (実測値)	AT-MMC200/SC	0.06A		
送信光レベル	-15 ~ -5dBm		AT-MMC200/ST	0.06A		
受信光レベル	-32 ~ 0dBm		AT-MMC200/LC	0.05A		
許容損失*5	17dB		AT-MMC200LX/SC	0.05A		
最大伝送距離	20km*6		AT-MMC2000/SC	0.06A		
AT-MMC2000/SC			AT-MMC2000/ST	0.05A		
1000Mbps 光 (2 連 SC コネクタ) × 1			AT-MMC200/LC	0.05A		
オートネゴシエーション			AT-MMC200LX/SC	0.06A		
中心波長	850nm		AT-MMC2000/SC	0.06A		
送信光レベル	-9.5 ~ -4dBm		AT-MMC2000/ST	0.05A		
受信光レベル	-17 ~ -3dBm		AT-MMC2000/LC	0.05A		
許容損失*5	7.5dB		AT-MMC2000LX/SC	0.05A		
最大伝送距離	550m*7		AT-MMC2000LX/LC	0.05A		
AT-MMC2000/ST			AT-MMC2000/SP	0.06A		
1000Mbps 光 (2 連 ST コネクタ) × 1			平均消費電力	AT-MMC200/SC 2.1W (最大 2.6W)		
オートネゴシエーション				AT-MMC200/ST 2.1W (最大 2.6W)		
中心波長	850nm			AT-MMC200/LC 1.7W (最大 2.1W)		
送信光レベル	-9.5 ~ -4dBm			AT-MMC200LX/SC 1.7W (最大 2.1W)		
受信光レベル	-18 ~ 0dBm			AT-MMC2000/SC 2.2W (最大 2.6W)		
許容損失*5	8.5dB			AT-MMC2000/ST 1.8W (最大 2.2W)		
最大伝送距離	550m*7			AT-MMC2000/LC 1.9W (最大 2.3W)		
AT-MMC2000/LC				AT-MMC2000LX/SC 1.6W (最大 2.0W)		
1000Mbps 光 (2 連 LC コネクタ) × 1				AT-MMC2000LX/LC 2.0W (最大 2.4W)		
オートネゴシエーション				AT-MMC2000/SP 2.0W (最大 2.5W)		
中心波長	850nm		平均発熱量	AT-MMC200/SC 7.5kJ/h (最大 9.5kJ/h)		
送信光レベル	-9.5 ~ -4dBm			AT-MMC200/ST 7.7kJ/h (最大 9.2kJ/h)		
受信光レベル	-17 ~ 0dBm			AT-MMC200/LC 6.4kJ/h (最大 7.7kJ/h)		
許容損失*5	7.5dB			AT-MMC200LX/SC 6.2kJ/h (最大 7.4kJ/h)		
最大伝送距離	550m*7			AT-MMC2000/SC 7.9kJ/h (最大 9.3kJ/h)		
AT-MMC2000LX/SC				AT-MMC2000/ST 6.6kJ/h (最大 8.0kJ/h)		
1000Mbps 光 (2 連 SC コネクタ) × 1				AT-MMC2000/LC 6.9kJ/h (最大 8.4kJ/h)		
オートネゴシエーション				AT-MMC2000LX/SC 6.0kJ/h (最大 7.3kJ/h)		
中心波長	1310nm			AT-MMC2000LX/LC 7.3kJ/h (最大 8.6kJ/h)		
送信光レベル	-7 ~ -2dBm			AT-MMC2000/SP 7.4kJ/h (最大 8.8kJ/h)		
受信光レベル	-24 ~ -3dBm		環境条件	動作時温度 0 ~ 50°C		
許容損失*5	17dB			動作時湿度 5 ~ 90% (結露なきこと)		
最大伝送距離	20km*6*8			保管時温度 -30 ~ 70°C		
AT-MMC2000LX/LC				保管時湿度 5 ~ 95% (結露なきこと)		
1000Mbps 光 (2 連 LC コネクタ) × 1			外形寸法	55 (W) × 102 (D) × 21 (H) mm		
オートネゴシエーション			質量	本体 200g		
中心波長	1310nm			AC アダプター 110g		
送信光レベル	-10 ~ -1dBm		パッケージ内容	本体、AC アダプター、梱包内容、本製品をお使いの前に、英文製品情報*9、製品保証書 (5 年間)*10、シリアル番号シール (2 枚)		
受信光レベル	-22 ~ -1dBm					
許容損失*5	12dB					
最大伝送距離	20km*6					
AT-MMC2000/SP						
SFP スロット		× 1				
オートネゴシエーション						

CentreCOM® MMC200/MMC2000 シリーズ

仕様

オプション(別売) [-Z5]はデリ バリースタン ダード5年加入 権利付き ^{*11}	AT-MMCR18 AT-MMCR-PWR-AC-70 AT-MMCR-PWR-DC-80 AT-MMCR-FAN AT-RTNR-01 AT-PWRCBL-J01L/J01R AT-MMCTRAY6 AT-MMCWLMT マグネットシート S	19 インチラックマウントキット ^{*12} AT-MMCR18用AC電源ユニット AT-MMCR18用DC電源ユニット AT-MMCR18用スベアファンモジュール 電源ケーブル抜け防止金具 ^{*13} L字型コネクター電源ケーブル(左/右) ^{*13 *14} 19 インチラックマウントキット 壁設置用ブラケット 壁設置用磁石 ^{*15}
SFP モジュール:		
AT-SPFX/2-90-Z5	100BASE-FX (2km) (2連LC)、広範囲温度対応	
AT-SPFX/15-Z5	100BASE-FX (15km) (2連LC)	
AT-SPFX30/I-Z5	100M SMF (30km) (2連LC)、広範囲温度対応	
AT-SPFXBD-LC-13・15-Z5	100BASE-BX (15km) (LC)	
AT-SPSX-Z5	1000BASE-SX (2連LC)	
AT-SPSX2-Z5	1000M MMF (2km) (2連LC)、広範囲温度対応	
AT-SPLX10a-Z5	1000BASE-LX (2連LC)	
AT-SPLX40-Z5	1000M SMF (40km) (2連LC)	
AT-SPX80-Z5	1000M SMF (80km) (2連LC)	
AT-SPBDM-A・B-Z5	1000M MMF (550m) (LC)	
AT-SPBD10-13・14-Z5	1000BASE-BX10 (LC)	
AT-SPBD40-13/I・14/I-Z5	1000M SMF (40km) (LC)、広範囲温度対応	
AT-SPBD80-A・B-Z5	1000M SMF (80km) (LC)	

- ※1 AT-MMCR200/SCはハードウェアリビジョンRev. J以降、AT-MMCR200/STはハードウェアリビジョンRev. K以降にてサポート
- ※2 AT-MMCR2000/SC・ST・LC、AT-MMCR2000LX/SC・LC、AT-MMCR2000/SP (1000M SFP装着時)はPAUSEフレームの送受信ともにサポート。AT-MMCR200/SC・ST、AT-MMCR200LX/SC、AT-MMCR2000/SP (100M SFP装着時)は受信のみサポート。
- ※3 AT-MMCR2000/SPに対応SFPモジュール装着時
- ※4 AT-MMCR2000/SC、AT-MMCR2000/ST、AT-MMCR2000/LC、AT-MMCR2000LX/SC、AT-MMCR2000LX/LCではPMD部を除く
- ※5 同一製品を対向で使用した場合です。
- ※6 OS2使用時。OS1使用時は最大10kmとなります。
- ※7 伝送帯域 500MHz・km時
- ※8 使用環境によっては、アッテネーターが必要となる場合があります。
- ※9 日本語版マニュアルのみに従って、正しくご使用ください。
- ※10 SFPモジュール同梱製品のSFPモジュールの保証期間については、SFPモジュール単体の保証期間に準じますので、SFPモジュールのデータシートでご確認ください。
- ※11 Zは「デリバリースタンド」で、下1桁目は提供年数を表します。
- ※12 AT-MMCR18には電源ユニットは付属しません(AT-MMCR-FANは付属)。必ずAC電源ユニット(AT-MMCR-PWR-AC-70)またはDC電源ユニット(AT-MMCR-PWR-DC-80)とセットでお買い求めください。
- ※13 AT-PWRCBL-J01L/J01RとAT-RTNR-01は併用できません。
- ※14 AT-PWRCBL-J01RはPSU 2(右側)でのみ使用可能
- ※15 1枚で2台まで取り付け可能です。

仕様 - オプション -

AT-MMCR18 / AT-MMCR-PWR-AC-70 / AT-MMCR-PWR-DC-80 / AT-MMCR-FAN

適合規格	CE	
	EMI規格	VCCI クラス A
	安全規格	UL60950-1, CSA-C22.2 No.60950-1
	EU RoHS 指令	
ポート	AT-MMCR-FAN	
	アラーム出力端子 (FAULT LEDに連動して発報)	×1
LED	AT-MMCR18	
	ステータスLED	
	FAULT	赤 電源/ファンの障害発生時に点灯
	TEMP	黄 温度異常発生時に点灯
	電源ユニットLED	
	PWR1/PWR2	緑 正常に電源供給時に点灯
	ファンLED	
	FAN1/FAN2	緑 正常動作時に点灯
電源部	—	
	AT-MMCR-PWR-AC-70	AT-MMCR-PWR-DC-80
	定格入力電圧	AC100-240V DC40-60V
	入力電圧範囲	AC90-264V DC36-72V
	定格周波数	50/60Hz —
	定格入力電流	2.0A 1.5A
	—	AT-MMCR18本体 (AT-MMCR-PWR-AC-70 × 1台、×2台使用時)
	—	AT-MMCR18本体 (AT-MMCR-PWR-DC-80 × 1台、×2台使用時)
	最大入力電流(実測値)	0.93A 1.40A
	平均消費電力	47W (最大52W) 48W (最大55W)
	平均発熱量	170kJ/h (最大190kJ/h) 170kJ/h (最大200kJ/h)
環境条件	動作時温度 0~50°C	
	動作時湿度 5~90% (結露なきこと)	
	保管時温度 -30~70°C	
	保管時湿度 5~95% (結露なきこと)	

外形寸法	AT-MMCR18	440 (W) × 255 (D) × 87 (H) mm
	AT-MMCR-PWR-AC-70	225 (W) × 85 (D) × 43 (H) mm
	AT-MMCR-PWR-DC-80	225 (W) × 85 (D) × 43 (H) mm
	AT-MMCR-FAN	332 (W) × 86 (D) × 40 (H) mm
質量	AT-MMCR18	6.7kg ^{*1}
	AT-MMCR-PWR-AC-70	690g
	AT-MMCR-PWR-DC-80	620g
	AT-MMCR-FAN	810g
パッケージ内容	AT-MMCR18 ^{*2}	
	本体、ラックマウントブラケット(2個)、ブラケット用ネジ(8本)、 ブラックパネル(18個)、ポートガイド(18個)、 ブラックパネル/ポートガイド用ネジ(54個)、梱包内容、 本製品をお使いの前に、英文製品情報 ^{*3} 、製品保証書(5年間)、 シリアル番号シール(2枚)	
	AT-MMCR-PWR-AC-70 / AT-MMCR-PWR-DC-80	
	本体、AC電源ケーブル(AT-MMCR-PWR-AC-70のみ) ^{*4} 、 英文製品情報 ^{*3} 、製品保証書(5年間)、シリアル番号シール(2枚)	
	AT-MMCR-FAN	
	本体、英文製品情報 ^{*3} 、製品保証書(5年間)、シリアル番号シール(2枚)	

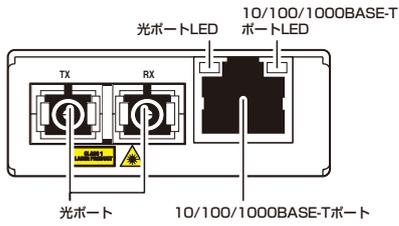
- ※1 ご購入時の状態。AT-MMCR18本体に、ファンモジュール、輸送用カバーパネル、電源ユニットスロット用カバーパネル×2個の質量を含みます。
- ※2 AT-MMCR18には電源ユニットは付属しません(AT-MMCR-FANは付属)。必ずAC電源ユニット(AT-MMCR-PWR-AC-70)またはDC電源ユニット(AT-MMCR-PWR-DC-80)とセットでお買い求めください。
- ※3 日本語版マニュアルのみに従って、正しくご使用ください。
- ※4 同梱のAC電源ケーブルはAC100V用です。AC200Vでご使用の場合は、設置業者にご相談ください。

外觀図

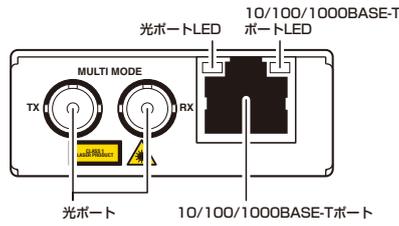
MMC200シリーズ

前面

AT-MMC200/SC・AT-MMC200LX/SC

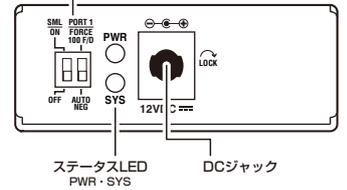


AT-MMC200/ST

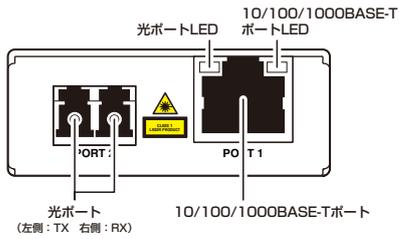


背面

ポート設定切替スイッチ
SML・オートネゴシエーション



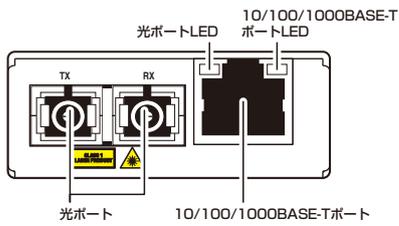
AT-MMC200/LC



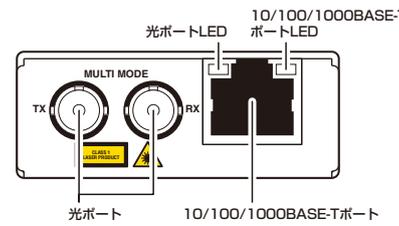
MMC2000シリーズ

前面

AT-MMC2000/SC・AT-MMC2000LX/SC

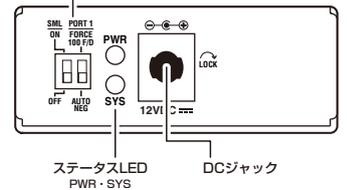


AT-MMC2000/ST

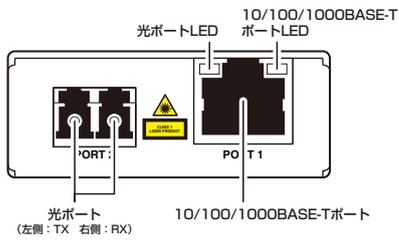


背面

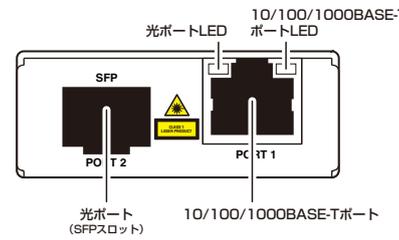
ポート設定切替スイッチ
SML・オートネゴシエーション



AT-MMC2000/LC・AT-MMC2000LX/LC

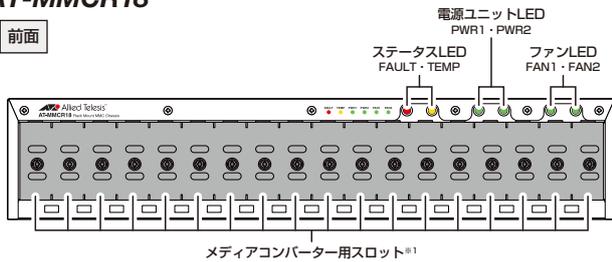


AT-MMC2000/SP

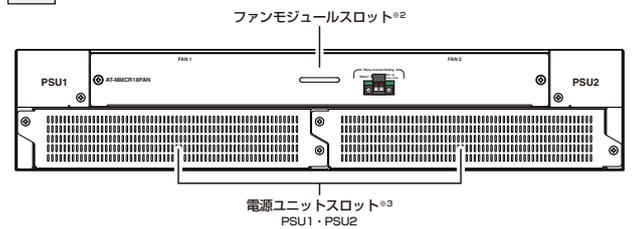


AT-MMCR18

前面



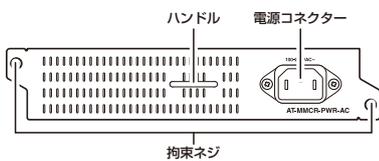
背面



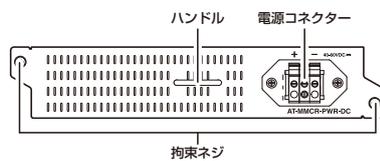
※1 ご購入時は輸送用カバーパネルが装着されています。

※2 ご購入時はファンモジュールAT-MMCR-FANが装着されています。
※3 ご購入時はカバーパネルが装着されています。

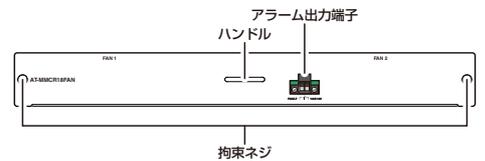
AT-MMCR-PWR-AC-70



AT-MMCR-PWR-DC-80



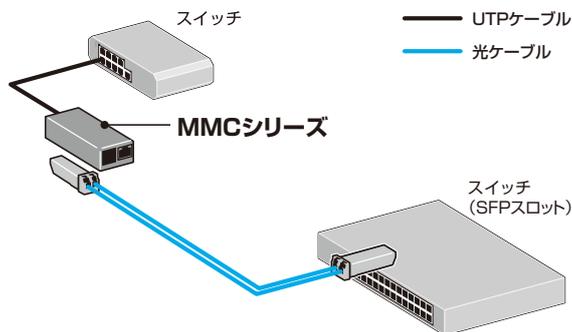
AT-MMCR-FAN



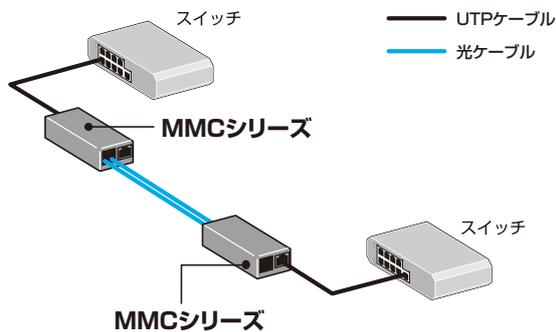
CentreCOM® MMC200/MMC2000シリーズ

接続例

●ケース1：
スイッチのSFPスロットとMMCシリーズを対向で接続



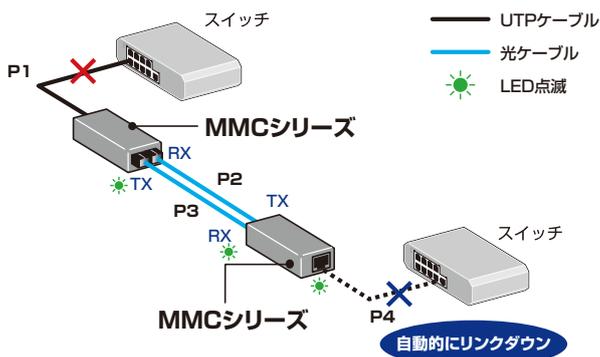
●ケース2：
MMCシリーズを対向で接続



※ SFP モジュールと対応するスイッチ製品については弊社ホームページをご参照ください。

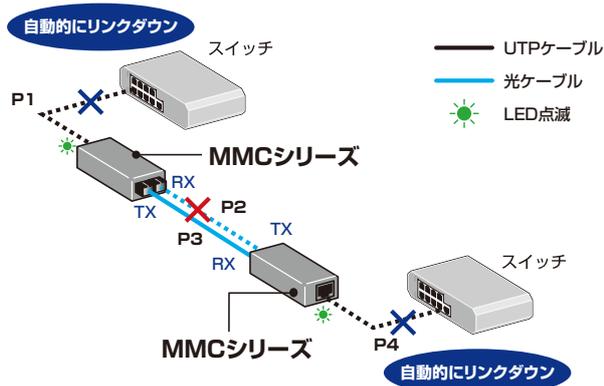
ミッシングリンク機能

●ケース1： P1 リンクダウン時



P1 がリンクダウンした場合、P4 が自動的にリンクダウンし、P4 の 10/100/1000BASE-T ポート LED と、P2、P3 の光ポート LED が遅く点滅します。また、P4 がリンクダウンした場合は、P1 が自動的にリンクダウンし、P1 の 10/100/1000BASE-T ポート LED と、P2、P3 の光ポート LED が遅く点滅します。

●ケース2： P2 リンクダウン時



P2 がリンクダウンした場合、P1 と P4 が自動的にリンクダウンし、10/100/1000BASE-T ポート LED が遅く点滅します。また、P3 がリンクダウンした場合は、P1 と P4 が自動的にリンクダウンし、10/100/1000BASE-T ポート LED が遅く点滅します。

安全のために
ご使用の際は製品に添付されたマニュアル
をお読みになり正しくご使用ください。

●CentreCOM, CentreNET, SwitchBlade, TELESYN, AlliedView, VCStackロゴ, EPSRingロゴ, LoopGuardロゴ, PoE plusロゴ, AT-UWC, Allied Telesis Unified Wireless Controller, SecureEnterpriseSDNロゴ, AT-VA, AT-Vista Managerはアライドテレシスホールディングス(株)の登録商標です。●Windows, Windows Server, Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。●その他、会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。●仕様および外観は、改良のため予告なく変更する場合があります。●お客様は、弊社販売製品を日本国外への持ち出しまたは「外国為替及び外国貿易法」にいう非居住者へ提供する場合、「外国為替及び外国貿易法」を含む日本政府および外国政府の輸出関連法規を厳密に遵守することに同意し、必要とされるすべての手続きをお客様の責任と費用で行うことといたします。●弊社販売製品は日本国内仕様であり、日本国外においては製品保証および品質保証の対象外となり、製品サポートおよび修理など一切のサービスが受けられません。

ネットワーク構築などの
ご質問やご相談は
製品の詳しい情報は
(特長、仕様、構成図、マニュアル等)

0120-860442 テレマーケティング
(月～金/9:00～17:30)
ホームページ
<http://www.allied-telesis.co.jp/>

販売店

アライドテレシス株式会社 最寄りの営業所の連絡先は下記にてご確認ください
〒141-0031 東京都品川区西五反田7-21-11 第2TOCビル 弊社ホームページ>>会社案内>>事業所一覧